

シラチャ校だより

泰日協会学校
シラチャ校

2021. 3. 1



コロナ禍で得たもの ~One Step 一歩前へ!~

泰日協会学校シラチャ校
校長 酒井 憲一

在宅学習から始まった本年度ですが、6日に卒業式、11日に修了式を迎えられる運びとなりました。保護者の皆様のご理解とご協力により無事本年度を締めくくることができる見通しとなったことに深く感謝申し上げます。

さて、本年度はコロナ禍における新しい生活様式に基づき、教育活動も今までにない取り組みを始めました。そこで、コロナ禍の生活をマイナスととらえるのではなく、新たな取り組みがプラスになって **One Step 一歩前へ** 進んだととらえ、今後に生かしていきたい

と思います。例えば、在宅学習であります。1月に学校が予想外の臨時休業となりましたが、1学期の在宅学習を経験していることから、教員も子どもたちも戸惑うことなくスムーズに対応することができました。その陰には保護者の皆様のご協力があったのですが、今後は感染再拡大だけでなく、政情不安等など不測の事態によって学校が臨時休業することも考えられます。そのような場合でも、すぐに在宅学習に移行し、子どもたちの学びを保障できる体制が整ったことは、大きな成果であると思っています。

また、グーグルクラスルームの活用により、学校からの各種配付物がペーパーレス化され、確実に全家庭へ届けられたことも成果の一つです。紙を削減することで環境にも配慮できたり、学校の様子を伝える写真もカラーで届けたりすることができました。そして、印刷業務がなくなったり、各種アンケートをデータ送信していただき集約が容易になったりしたことは、教員の業務削減につながり、子どもたちと向き合う時間が増えたことも成果として挙げられます。

これらの取り組みは来年度も引き続き実施していきますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

一方、保護者の皆様が授業や行事を参観することができませんでしたが、コロナ禍で得た教訓をもとに、来年度は保護者の皆様が参観できるように工夫して取り組みます。例えば、密な状態を避けて運動会を3日間に分けて分散開催したり、授業参観も保護者の参観人数を3分の1ずつに分けて授業を3時間公開したりすることを検討しています。

以上、来年度に向けての取り組みを申し上げましたが、本年度の締めくくりにあたり、年度当初に示した **One Step 一歩前へ!** のスローガンに対して、子どもたちがどのように取り組んできたか振り返りをお願いします。小さなことでいいので、子どもたちの努力を認め、新年度への意欲を高めていただければと思います。

結びに、本年度末をもって本校を退学及び卒業しシラチャ校を巣立つ皆さんには、今後の活躍をお祈りいたします。また、同様に本年度末でシラチャ校での勤務を終え、退職及び帰国する教員に代わりまして、これまでのご支援とご協力に対しあらためて感謝申し上げます。そして、保護者の皆様には、来年度も引き続き本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小学部 1年を振り返って

小学部長 都丸 弘子

昨年の3学期末からコロナウイルスの影響がタイ全土に広がり、4月からの休校が決定しました。私たち小学部教員も、いつ非常事態が収束するのか分からない不安の中で新学期がスタートしました。あれから1年が経とうとしています。周りを見渡すと、いつの間にか日常の風景となったマスク姿。コロナ前の生活を思い出すと、世の中の急激な変化に今更ながら驚きを隠せません。

2020年度派遣教員の来タイが叶わない中、在宅学習の決定を受け、配信授業の準備が大急ぎで行われました。子どもたちと直接会えない寂しさを抱えながらも、基礎・基本の習熟、そして、楽しんで学習に取り組めるにはどうしたらよいか知恵を絞りながら、我々教員も慣れない配信教材作りに奮闘した1学期でした。分散登校を経て、やっと全員が揃った2学期。自分のクラス、自分の教室！学校中が笑顔であふれました。顔と顔を合わせて学び合うことがどんなに嬉しく素晴らしいことか、改めて実感しました。

児童が登校できない間も、毎日、用務員さんは施設内を清掃してくださっていました。通常登校が始まってからも、放課後の消毒に励んでもらっています。子どもたちには、自分の目に映らない所でも、多くの人たちの協力があって学校生活を送ることができていることへの感謝を忘れないでもらいたいと思います。

ソーシャルディスタンスを中心とした新しい生活様式を徹底する中、これまで通り実施できないこともありましたが、1年生を迎える会やオンラインによる交流学習会、校外学習など、シラチャ校が大事に守ってきた伝統を絶やさないう、工夫して学校行事に取り組むことができました。また、3学期の在宅学習では、MEETを使ったライブ授業やGoogle フォーム等を使った課題や振り返りの提出を通して、子どもたちと双方向のやり取りができる機会を増やすことができました。これもひとえに保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげです。心から感謝申し上げます。

昨年度までのような日常が戻ってくるのか、先は見えません。しかし、今必要とされているのは、新しい時代を担う子どもたちの育成です。自分で考えて判断して行動していく力が必要です。これまでの当たり前を踏襲するのではなく、創り出す力が教員にも問われています。今後も教職員一同、一致団結して子どもたちの笑顔と明るい未来のために挑戦を続けていきます。

中学部 1年を振り返って

中学部長 田中 康世

これまでに経験したことのない1年間でした。やっと本格的に全員登校が始まった2学期。中学部の仲間入りをした1年生をきちんと「中学生」に育てていくこと、各学級集団・中学部集団という集団をつくっていくこと、本来であれば1学期に進めている、この2つの力を早急につけていかなければならないと焦りの気持ちでいっぱいでした。小学生が制服を着ているかのようなあどけない1年生、分散登校中は2クラスに分かれていたためどことなくぎこちない2年生、時間帯が異なっていたため、2年生と今年度初めて出会う3年生。全学年が初めて顔を合わせた9月の学部集会是そんなスタートとなりました。「だからこそ」なのか、生徒たちはこの1年間、ものすごいスピードで吸収し成長していきました。例年通りにはできない分、様々な場面で創意工夫が試されました。受験のため日本に帰国する3年生を見送った12月、在校生が流したお別れの涙は、2学期だけであつたけれど、3年生が後輩たちをまとめ、たくさんの思い出を共にできたからこそだと感じました。そんな先輩の背中を見て、1年生は着実に中学生の顔になり、2年生は中学部のリーダーとなる自覚が芽生えてきています。これまでにない経験を乗り越えて、頼もしく成長したと感じています。

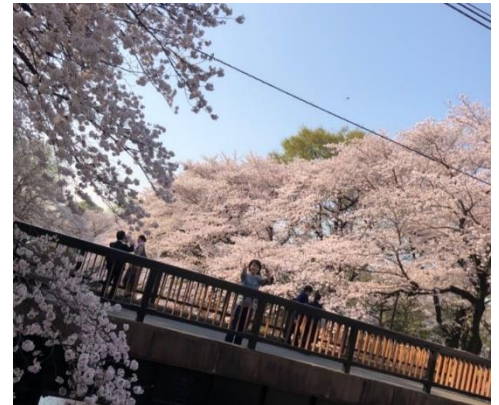
最後になりましたが、本年度1年間中学部の教育活動にご理解とご協力をいただいた保護者の皆様、心より感謝申し上げます。次年度もさらに充実した中学部となるよう努力を重ねてまいります。引き続きご支援よろしく願いいたします。

3月、卒業式、と言えば？

みなさんは何を思い浮かべますか。「旅立ち」「別れ」「春」「春休み」などたくさんあります。さて、どんなことを思い浮かべたでしょうか。

私は真っ先に、「桜」を思い浮かべます。来タイするまで暮らしていた、東京都墨田区の隅田川にはこの時期、満開の桜が咲いています。お花見が始まると、老若男女、海外からも観光の人たちがたくさんやって来て、とても賑わいます。

ところが、昨今の世界情勢では、なかなかこのような集まりも難しくなっていました。色々な人たちが「桜」を見るために集まって、『最近はどうだ？』『wow, its beatifull !!』『桜的綺麗！』『サバイディーマイカー？』などと話をする機会を失ってしまいました。また、あらゆる場所で、「感染している人はでていけ」などといった差別をする悲しいニュースを耳にすることもありました。自分たちにはどうすることもできない、よく「分からない」ウイルスに対して、人々が「不安」を抱いた結果だと思っています。心理学の世界でも私たち人間は「分からない」ことに「不安」を感じる、と言われていました。



このように考えると、新しいことがはじまる時も「分からない」が増えるので、「不安」が発生します。もしかすると3月を、「不安」な気持ちで迎える人も多いのではないのでしょうか。私も、ちょっぴり不安です。

話は変わりますが、先日の「地球人講座」で、金井宜茂さんが『国際宇宙ステーションでは、仲間はみんな家族のように暮らしていた。』とお話していました。その後、その理由として『宇宙に行くと、国や人種、立場や年齢、性別などを考えず、みな同じ人間として協力する。』という、目的を達成するために、人々が協力することの大切さをお話されました。宇宙という場所で、いつ危険が起きるか「分からない」状況の中活躍された、金井さんをはじめとする宇宙飛行士が大事にしている精神だと思っています。

「桜」の花言葉は、「精神美」だそうです。このような世界情勢で「いつも通りの生活がしたい」と思う人、新学期から「がんばりたい」という人。ここから出会う様々な人と、力を合わせて「不安」を楽しめる精神を持ってほしいですね。

文責：佐伯 実紀

一人一人を見るために

「好きなことは何ですか？」と聞かれると「ダンスが好きです。」と答えます。ダンスにはバレエやコンテンポラリー、社交ダンスなど様々な種類がありますが、私が好きなダンスはヒップホップやロックなどのストリートダンスと呼ばれるダンスです。

中学校でもダンスが必修になり、最近ではダンスに対して“カッコいい”“楽しい”イメージを持っている人も多いと思いますが、ストリートダンスをしている人は派手な髪やメイク、ダボつとした服装からガラが悪く、あまり良くないイメージを持たれることが多いです。私もダンスを始めるまでは、ダンスしている人はカッコいいけど、怖そうだなと思っていました。ダンスを始めてから出会った人の中には、深夜に大音量のスピーカーで音楽を流す人や練習場所にゴミを置いて帰る人もいたので、そういったイメージをもたれるのは仕方ないことだと思います。



しかし、大学のダンスサークルで出会った髪色が赤や緑、ドレッドの人など、知り合いでなかったら怖いと思う見た目の人でも、多くがルールを守って練習していて、優しい人ばかりでした。人を見ただ目で判断してはいけないと思うと同時に、一人一人は良くても、ルールを守らない人のせいで、全員が悪いイメージを持たれるのはもったいないと感じました。

海外で暮らしているとその土地の人や文化、生活に触れる機会が多いと思います。自分の行動が「日本人」に良くも悪くも影響を与えることを自覚して、生活していきたいです。また、タイ人だから、日本人だからと一括りにするより、そういう人もいるし、そうではない人もいるよねと“一人一人”を見ていきたいと思いました。

文責：原崎 花梨

帰任教職員のあいさつ

3月をもって14名の教職員が帰任及び退職いたします。先生方それぞれが、持ち前の力を発揮し、シラチャ校の教育活動にご尽力いただきました。本当にありがとうございました。



山田 義一 教頭先生

保護者の皆様、そして、素直で明るいシラチャ校の子ども達のおかげで、3年間の本校での勤務を無事終えることができました。本当にありがとうございました。

本校の校歌に「はるかなゆくてに はばたいて」という一節があります。シラチャ校で学んでいる子ども達は、まぎれもなく世界にはばたいていく人材です。子ども達の将来の活躍を心から祈っています。



小湊 真之 先生

シラチャ校に赴任してからの3年間は本当にあつという間でした。出会いと別れが多いのが、海外という特殊な環境にある日本人学校の宿命ともいえます。別れの季節になると、いつも淋しい気持ちになりますが、同時に感謝の想いも湧いてきます。この3年間で出会った多くの子どもたちや保護者の皆様、先生方、日本人会の皆様、タイの方々のご縁に、心から感謝いたします。これからもシラチャ日本人学校が益々発展していくことを、シラチャ校応援団の一員として願っています。ありがとうございました。



会田 国雄 先生

2年間大変お世話になりました。去年は小学部4年の担任、今年は理科専科、元気で個性溢れる子どもたちと過ごした学校生活はとても充実しました。2年間の子どもとのふれあいの中で、日本を離れタイの文化や自然を経験しながら力強く成長していく子どもたちに未来を見ました。進むグローバル社会の中で、シラチャ校の子どもたちは時代の流れの先頭に立って活躍するだろうと思いました。ありがとうございました。



田中 康世 先生

1年目の小学部2年生の図工の授業で子どもが問うたひとこと。「先生、図工ってなんでこんなに楽しいの?」この言葉が今でも心に残っています。これまで中学校で長年美術教育に携わってきましたが、一番大事なことに気付かされた思いでした。早いもので3年、児童生徒たちとの一瞬一瞬が昨日のこのように鮮やかによみがえってきます。皆さんと過ごした3年間はかけがえのない大切な時間でした。今までありがとうございました。



小川 欣弘 先生

昨年度は小学部3・4年生の社会科を、今年度は小学部3年生の社会及び中学部の技術・総合を、さらに数時間剣道を担当いたしました。タイという異国の地で行う教育活動には、環境の壁にたびたびぶつかりました。しかしその壁が、タイを知るきっかけになり、そして日本を振り返る機会にもなりました。教科を通して子どもたちと学べたことが私にとっても、かけがいのない時間となりました。ありがとうございました。



伊藤 知也 先生

この3年間は、1年生と2年生の学級担任をさせていただきました。子どもたちの屈託のない笑顔にパワーをもらい、毎日がとても楽しい日々でした。また、子どもたちの心身の成長の早さにも驚かされるばかりで、自分自身も教師として子どもに負けないよう成長しなければという思いにさせてくれました。クラスみんな、シラチャ校児童・生徒のみなさん、保護者の皆様、3年間本当にありがとうございました。



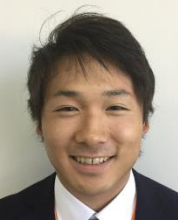
武田 小枝子 先生

1年目は5・6年生の家庭科、2・3年目は今の3年生の学級担任をさせていただきました。今では（当時から?）私の身長よりはるかに高くなった中学生が、廊下で会うと元気に挨拶してくれるのがとても嬉しかったです。ピカピカほやほやの1年生だった今の3年生が、立派に成長していく姿を近くで見守らせていただき、子どもたち、保護者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。地球は一つ!またどこかで会いましょう!3年間、本当にありがとうございました!!



林口 晃 先生

世界中にある日本人学校の中で、このタイ・シラチャ校の子どもたちと出会い、とても貴重な経験をさせていただきました。子どもたちと過ごした時間、交わした会話、見せてもらった笑顔、元気に汗を流す姿、それら全てが私にとって大切な思い出です。また、どこかで会えることを楽しみにしています。保護者の皆様にも大変お世話になりました。3年間、ありがとうございました。



宗 達也 先生

3年間ありがとうございました。初めて小学校の先生をしましたが、毎日元気に、明るく、楽しく過ごしている姿にたくさんの元気をもらいました。自分の感情を素直に表現できる純粋な気持ちを忘れずに、最高に楽しいな！と思うことに挑戦し続けてください。まだまだ、コロナの影響で大変な日が続くと思いますが、この状況をもプラスに変え、新しい時代を作っていくみなさんと一緒に私も頑張っていきたいと思っています。また会いましょう！



前田 小夏 先生

2年間のシラチャ日本人学校生活。5年間のタイライフ。本当に楽しい毎日でした。今年はコロナの影響でみんなと会う時間も限られてしまいましたが、だからこそ、みんなと会える当たり前の毎日がこんなにも幸せだったと改めて思うことができました。またどこかで会えることを楽しみにしています。それぞれの場所で自分らしくがんばってください。ずっと応援しています。



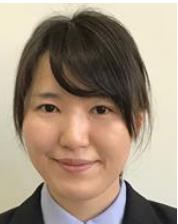
志田 実枝子 先生

楽しい3年間でした。6年生を3回担任しましたが、子供が違えば違った6年生になります。その時その時を夢中でやってきました。この子たちは日本人学校で学んで、タイの良さと日本の良さの両方を知って、将来、国際人になるのかな。ゆったりとした幅の広い人間になるのかな。と考えながら、ちょっと大人っぽく変身する子供たちと楽しくすごせてもらいました。3年間ありがとうございました。



石川 幸子 先生

わんぱく1年生と一緒に過ごしたドキドキの1年目。「見てみて。こんなすごいことしたんだよ。」子供たちの笑顔と楽しい試みに寄り添えた2,3年目の図工専科。ちんちようも大きなカブトムシも、青空の下輝くゴールデンシャワーも、毎日が発見と感動に満ちた日々でした。素晴らしいシラチャ校の子供たちに自信をもって世界で活躍して欲しいと思います。保護者の皆様ありがとうございました。



松本 真帆 先生

先日、国語の発表で「僕はわくわくした人生を送りたい。どのように生きたらわくわくするのか。その選択肢は増えていく一方だ。」という中学2年生の言葉を聞いたとき、胸が熱くなりました。シラチャ校の生徒は、前向きで、夢があり、一生懸命です。生徒から教わるのが沢山ありました。皆さんが幸せでわくわくする人生を送れることを祈っています。3年間、ありがとうございました。



櫻井 伸一 先生

好奇心旺盛な生徒に囲まれ、大変有意義な2年間を送ることができました。不思議なもので、10年前の東日本大震災の起きた日に離任式があり、田中将大が楽天に帰り、何か私を日本へ帰国させる不思議な力がはたらいていたのかと思わされます。今後の生徒の皆さんの活躍を期待しています。また、ご厚情をいただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

3月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日(月)	小13放課後指導	14:10 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
2日(火)	中卒業式予行	14:10 P1 15:25 P2-6 M1-3
3日(水)	小卒業式予行	14:10 P1 15:25 P2-6 M1-3
4日(木)	全校5時間授業	14:10 P1-6 M1-3 ★
5日(金)	卒業式準備(小1236中3は5時間授業)	14:10 P1,2,3,6 M3 15:25 P4,5 M1,2 ★
6日(土)	卒業式 中1、2のみ登校日	11:40 M1-2 ★
7日(日)		
8日(月)	全校5時間授業	14:10 P1-5 M1-2 ★
9日(火)	全校5時間授業	14:10 P1-5 M1-2 ★
10日(水)	全校5時間授業	14:10 P1-5 M1-2 ★
11日(木)	修了式 離任式 全校3時間授業 【学級便り発行日】	11:30 P1-6 M1-3 ★

P: 小学部(例えばP1-2は小1, 2年生) M: 中学部を表しています。

4月の行事予定

日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
23日(金)	着任式 始業式 全校3時間授業	11:30 P2-6 M2-3 ★
24日(土)	入学式	
25日(日)		
26日(月)	NRT(小2~中3) 小1(3時間授業)	
27日(火)	中学部学級懇談会 小1(4時間授業)	
28日(水)	小3学級懇談会 小6学級懇談会 生徒集会	
29日(木)	小2学級懇談会 小5学級懇談会	
30日(金)	小1学級懇談会 小4学級懇談会 小委員会 中委員会	

※4月の下校時刻は現段階では未定です。23日(金)の初日の登校日にお知らせする予定です。

2021年度年間行事予定

2021年4月からの年間行事予定を掲載いたしました。ただし、**今後も、タイの情勢や学校の都合等に応じて、予定が変更される場合もあります。**最新版はホームページやGoogleクラスルーム等にて、随時更新していきます。適宜ご確認ください。

春休み中の緊急連絡は、小学部職員室 038-339-971 (8:00-16:00 土日祝日除く) までお願いいたします。ただし、チャックリーデー、ソクラン期間中は学校は閉まっています。

また、春休み中に学校からの緊急連絡をSMSにて送らせていただくこともあるかと思ひます。番号が変更になられたご家庭は、春休みに入る前までに新しい電話番号を担任までお知らせください。

修了式

3月11日(木)は修了式です。学期ごとに行われる、終業式とは異なり、その学年の学業を全て修めたことに対して執り行われるものです。式の後には、児童生徒、一人ひとりに修了証書が渡されます。今年の1年は皆さんにとってどのような年だったでしょうか？

世界中がこれまでに経験したことのない未曾有の事態の中、私たちの日常も当たり前だったことが当たり前ではなくなり、様々な事に制約をかけられ、生活様式も新しいものになりました。その変化に対応していく中で、あつという間の1年間だったと感じる人も少なくないと思ひます。

しかし、1年前の自分と比べて、皆がそれぞれに様々な面で成長できたのではないのでしょうか。この1年間を自身で振り返りつつ、学級や学年のお友達との残り少ない時間を大切に過ごしてほしいと思ひます。

なお、今年度をもって本校を退学されるご家庭につきましては、11日(木)の**11時40分から、書類をお渡し**いたします。人数の関係上、密を避けるため配付場所を体育館とホールといたします。当日、ゲートにて案内しますので、ご協力をお願いいたします。ご不明な点は学校までご連絡ください。

着任式・始業式

4月23日(金)は着任式・始業式の予定日です。児童生徒のみなさんは、登校したら、新しい学年の教室の前に学級名簿が掲示してありますので、自分の名前のある教室に入ってください。新しくシラチャ校に編入してきたお友達は、登校したら図書室で待機します。時間になったら担当の先生が迎えにきますので、一緒に教室へいきます。

- 今年度同様、健康告知書を持参し、7時40分以降に登校してください。
- 式がありますので、小学部のお子さんは襟付き袖有りの服装にご協力ください。
- 3時間授業ですので、お弁当は必要ありません。
- 下校時刻は、全校11時30分です。



入学式



4月24日(土)は入学式の予定日です。入学式の実施方法につきましては、今後のタイ国内の情勢やタイ教育省の指示に基づき、検討する必要があります。例年ですと、4年生以上が式に参加し、2、3年生は通常授業としておりますが、現時点では、開始時刻や式に参加する学年については確定しておらず、お伝えすることができません。確定次第、SMSやGoogleクラスルーム、ホームページ等でお知らせいたします。